

第 22 回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウム プログラム

会 期：2015 年（平成 27 年）10 月 23 日（金）

会 場：軽井沢プリンスホテルウエスト

〒389-0193 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1016-88

TEL：0267-42-1111

<http://www.princehotels.co.jp/karuizawa-west/>

会 長：佐藤 博行（長野県赤十字血液センター）

テーマ：輸血医学の蒼き山嶺

9：00～9：10

開会式

9：10 ～ 11：50

シンポジウム 1「輸血感染症の基礎と臨床」

座長：岡田 義昭（埼玉医科大学 輸血・細胞移植部）

佐藤 博行（長野県赤十字血液センター）

1. ヒトからヒトへのプリオン感染

北本 哲之（東北大学大学院 医学系研究科）

2. ヒトT細胞白血病ウイルス 1 型の生き残り戦略と病原性

松岡 雅雄（京都大学ウイルス研究所）

3. これからのATL診療

石田 高司（名古屋市立大学大学院 血液・腫瘍内科学）

13：30 ～ 17：00

シンポジウム 2「免疫・細胞治療の基礎と応用」

座長：長村登紀子（東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部）

下平 滋隆（信州大学医学部附属病院 先端細胞治療センター）

1. 細胞治療認定管理師制度について

長村登紀子（東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング輸血部）

2. ニッチによる造血幹細胞制御とその応用

田久保圭誉（国立国際医療研究センター研究所）

3. 免疫司令塔～樹状細胞の源となる細胞の同定～

樗木 俊聡（東京医科歯科大学難治疾患研究所 生体防御学分野）

4. WT 1 ペプチドがんワクチン

杉山 治夫 (大阪大学大学院 医学系研究科)

12 : 00 ~ 13 : 00

共催セミナー1「B型肝炎・消えないウイルスとの戦い」

座長：清澤研道 (城西病院 院長)

演者：田中榮司 (信州大学医学部)

共催：富士レビオ株式会社

12 : 00 ~ 13 : 00

共催セミナー2「造血管腫瘍の診断・治療におけるフローサイトメトリの役割」

座長：羽藤高明 (愛媛大学医学部附属病院)

演者：室井一男 (自治医科大学附属病院)

共催：川澄化学工業株式会社

9 : 20 ~ 11 : 30

認定輸血検査技師更新必修講座

「溶血性疾患において輸血部門が適切に対応するために」

座長：小林 光 (長野赤十字病院 血液内科)

白鳥 文夫 (長野赤十字病院 輸血部)

1. 溶血性貧血について

亀崎 豊実 (自治医科大学地域医療学センター 地域医療支援部門)

2. 自己免疫性溶血性貧血～自己抗体保有時の検査対応と適合血の選択～

安田 広康 (福島県立総合衛生学院 教務部臨床検査学科)

3. 血栓性微小血管症 (TMA) ～診断と輸血療法を含めた治療法～

松本 雅則 (奈良県立医科大学 輸血部)

13 : 30 ~ 16 : 30

看護師ブラッシュアップセミナー

「学会認定・看護師制度から5年：横断的な輸血療法として」

座長：菅野 仁 (東京女子医科大学 輸血・細胞プロセッシング科)

堀内 香与 (信州大学医学部附属病院 輸血部)

1. 当院における輸血看護について～学会認定臨床輸血看護師の活動を中心に～

滝沢由紀子 (長野赤十字病院 看護部)

2. 輸血に関わる看護師の役割と活動

島 京子（富山大学附属病院）

3. 輸血療法における臨床検査技師の役割と他職種との連携

岡本 好雄（東京女子医科大学 輸血・細胞プロセッシング部）

4. 輸血に関わる地域包括ケアに向けた看護師の役割と活動

堀内 香与（信州大学医学部附属病院 輸血部）

5. 輸血医療のグランドデザイン

～認定制度による人材育成とガイドラインによる最適化～

大戸 齊（公立大学法人福島県立医科大学）

17：00～17：10

学会からのお知らせ「I & Aの改革について」

田中 朝志（東京医科大学八王子医療センター）

17：10～17：20

閉会式

平成27年10月24日（土）

10：30～15：40

細胞治療認定管理師制度指定研修会

※詳細については秋季シンポジウムホームページをご確認ください。

全国大学病院輸血部会議共催プログラム

会員懇親会

10月22日（木） 19：00～21：00

軽井沢プリンスホテルウエスト 国際会議場「浅間」